

お客様各位

外務省より、下記の通りインド全域に「十分に注意して下さい」が発せられました（以前の危険度1 注意喚起）が、弊社主催の各ツアーに関しまして、予定通りご出発頂けます。
尚、お手配旅行・自由行動（旅行）中は十分ご注意ください。

【主催企画】

(株)ピーエス観光
(国土交通大臣登録旅行業第347号)
〒150-0004 東京都港区新橋3-2-7
 恭和ビル4F
TEL: 03 - 3502 - 4022

【お申込み】

(株)エアークリスタル
(東京都知事登録旅行業代3-5400号)
〒160-0018 東京都新宿区須賀町1番地
 サントピア四谷1F
TEL: 03 - 5368 - 0951

インドに対する渡航情報（危険情報）の発出（2008/05/21）

- (1) インド全域：「十分注意してください。」
上記1. 概況で述べた印・「パ」情勢にかんがみ、これら地域への渡航・滞在にあたっては、十分な注意が必要です。渡航される場合には、報道等に十分注意し、再審の情報を入手するとともに、在外公館とも連絡を取りながら事態の急変への備えを怠らない等、十分な安全対策を講じることをおすすめします。また、滞在中の方は、国内の治安状況及び印・「パ」関係、特に軍事情勢の推移には引き続き十分注意を払って下さい。なお、デリーについては、以下の点に十分注意して下さい。
- (イ) 混雑した古い町並みの多いオールド・デリー地区は、スリヤひったくり等の犯罪が多発しており、日本人を含め旅行者の被害の多い地域です。また、近年、バス停や市場などの公共の場所で爆弾が爆発するなどの事件が発生したこともあります。2000年12月には、オールド・デリーの史跡レッド・フォートで、フォート内部にある陸軍駐屯地がテロリスト数名に襲撃され、軍人ら3人が射殺される事件が発生し、その後、テロを警戒して、観光客に対しても厳しいセキュリティ・チェックが行われるようになっていきます。
- (ロ) 2001年5月には、ニューデリー中心部において、大蔵省前の駐車場で爆弾が仕掛けられているのが発見されたり、12月には、議会開会中の議会議事堂をテロリストが襲撃する事件が発生しました。この議事堂襲撃事件では、進入を阻止しようとした治安当局との間で銃撃戦となり、警察官ら7人が死亡しました。インドでは、米国主導の世界的反テロ・キャンペーンに全面的な支持を表明し、国内でのテロ対策を進めています。このため、更なるテロの標的となることを警戒して、議事堂周辺のみならず、官公庁及び米・英等の各国大使館は、厳しい警戒体制を敷いています。

(問い合わせ先)

外務省領事局海外邦人安全課（テロ・誘拐に関する問い合わせを除く）
東京都千代田区霞ヶ関 2-2-1

電話：(外務省代表) 03-3580-3311 (内線) 5140

外務省領事局邦人テロ対策室（テロ・誘拐に関する問い合わせ）
東京都千代田区霞ヶ関 2-2-1

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線) 3679

外務省海外安全相談センター
東京都千代田区霞ヶ関 2-2-1

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線) 2901

外務省海外安全ホームページ <http://www.anzen.mofa.go.jp/>
携帯電話用：<http://www.anzen.mofa.go.jp/i/>

在インド日本国大使館

(所在地) 50-G, Chanakyapuri, New Delhi

電話：(91-11) 6876564、6876581～3

月・金：09:00～17:30

勤務時間外：上記電話番号にて対応